



# 学校だより

10月号(第04-07号)

令和4年10月28日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL : 5 9 1 - 4 1 8 3

10月20日(木)21日(金)は3年ぶりの、高田中の全校生徒にとって初めての合唱コンクール(高田祭合唱の部)と高田祭文化の部でした。合唱コンクールのスローガンは「なんととしてでもやる!」。実施ができたことが本当にありがたかったです。

前年度までの見本が無い中での実施で、かつ、コロナ禍の中での開催で、練習場所はどうするのか? 当日の動線はどうするのか? 距離を保った配置はどうするのか? 運営はもちろん、合唱をつくりあげていくために、選曲から当日に至るための様々な場面で、各クラスではうまくいなくて苦労したり葛藤を乗り越えたりして発表に至ってきたと思います。

当日はマスクをつけての合唱でしたが、皆本当に良い顔で、3年ぶりに皆で歌える意味を感じながら、心がこもった素敵な歌声を聞かせてくれました。どの学年、どのクラスの発表もそれぞれのクラスらしい素晴らしい合唱で、審査をされていて本当に頭を悩ませました。3年生の合唱はその歌声、迫力ともにさすがで、ようやく実現できた合唱コンクールへの思いが伝わってきました。

高田祭文化の部では日ごろの学びの集大成を発表する場として存分に成果を発表できたのではないかと思います。プレゼンテーションもスピーチも堂々とした発表でとても上手で立派でした。有志の発表や吹奏楽部の発表も秀逸でした。鑑賞する態度でも、学ぶ場面では背中がピン!と、そして、楽しむ場面ではおおいに盛り上がる、高田中の生徒らしい素敵な姿が見られました。長引くコロナ禍の中、当たり前にかこうして行事を行える有難さをしっかり理解して取り組んでいるんだなと嬉しくなりました。展示物からも日ごろの学びのワクワクが伝わってきました。パソコン部の展示では、部員一人ひとりがプログラミングした音楽やゲームを直接触って楽しめるという初めての試みもありました。連携している岩崎学園情報処理専門学校の学生さんたちからは「自力で完成できていてあまり手伝うことはなかった」とのことでした。すごいです。2日間の高田祭で触れた子どもたちの多彩さには無限の可能性を感じました。企画から実施までがんばった生徒たちによる素晴らしい高田祭でした。献身的にサポートしてきた教職員集団と深い理解の下支えてくださった保護者の皆様に感謝致します。



## 【合同体育祭 10月12日(水)】

三ツ沢競技場にて第61回横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級合同体育祭が実施されました。過去2年間は、コロナ禍だったため実施が見送られてきましたが、それまでは、全市の中学校が集まって、丸一日かけて実施していました。今年度は密をさけるため、全市を四つのブロックに分けての開催となりました。

当日は、朝からぽつりぽつりと雨が降り、今年度もまた中止になるのではないかと心配しましたが、なんとかお天気ももってくれ、ちょうどよい気候の中参加することができました。5, 6組の生徒たちは、ボール投げ、走り幅跳び、徒競走、リレーの中から2つの種目を選択し出場しました。

体育祭に向けては、体育の時間を中心に練習を重ねてきました。どの子も、自分なりの目標をもち本番に臨みました。一生懸命に競技に参加する姿、それを必死に応援する姿は見ていて気持ちの良いものでした。後日の振り返りでは、良かった点、改善できる点をしっかりと振り返ることができていました。結果に満足した子、そうでない子といたしましたが、来年度はさらに高い目標をもち臨みたいと思った子が多かったようです。一つの行事を終えまた一つ成長した生徒達。今後も楽しみです。



(個別支援学級担任)

### <参加した生徒の感想>

- ・練習でやったバトンパスや声かけなどもできて頑張って走ることができた。
- ・50m走の結果が満足していないので、次の合同体育祭では満足な結果を出したい。
- ・走り幅跳びの時、手を大きく前に出す動作がもうちょっとできたのではないと思った。混合リレーでは、バトンを渡すときに声かけをもう少し早く言った方がよかったと思った。来年はこの点を忘れずに、今年よりもいい体育祭にしたい。
- ・来年は一位をとれるように頑張りたい。そのために、もっと速く走れる練習をしたい。

## 【社会に開かれた学び①】

10月19日にNTTドコモビジネスソリューションズ様と株式会社eCraft様による5, 6組生徒へのmBotロボットプログラミング授業がおこなわれました。

プログラミングの仕組みを理解して、センサーを使って生活に役立つ動きをロボットに実行させたのですが、子どもたちの飲み込みがとっても早くて講師の先生もびっくりされていました。

長らくお客様のシステム構築にかかわってきた私から見ても本当にセンスが良かったです。



## 【社会に開かれた学び②】

3年社会科で慶應義塾大学 SDM 研究科と連携した「社会とつながり、自分ごととして地域課題解決を考える学び」を4回にわたって行っていきます。

高田地域の低地部は、過去水害で何度も大きな被害を受けてきた地域です。慶應義塾大学 SDM 研究科、港北区役所、地域の方と連携・協働しながら「10年後、身の回りで水害が発生したとき誰もが安全でいられるようにするには？」について、フィールドワークを通して、課題の抽出と解決方法をグループで考えていきます。14日（金）のオリエンテーションでは、慶應義塾大学神武教授からシステム×デザイン思考について、港北区役所から行政の防災の取組について、そして地域からは高田町住宅親交会会長及び高田町連合町内会副会長の井堀様から高田地域の防災の取組について動画でお話しいただきました。25日（火）の初回授業では慶應義塾大学の大学院生さんたちも来校くださり各教室でのグループワークをサポートくださいました。



## 【社会に開かれた学び③】

2年生で「マルちゃんとオリジナルカップ麺をつくろう！」授業の商品発表会が開かれました。各クラスから2つずつ選ばれた代表商品8品のプレゼンを経て、生徒投票による1商品と特別審査員の投票による1商品の代表2商品が決定しました。東洋水産（株）様は関東工場、総合研究所、加工食品部、CSR広報部など各所から来校くださり一人ひとりのプレゼンにご経験に基づく講評をくださいました。次回は凸版印刷のデザイナー様をお迎えしての授業となります。今年も生徒投票は一人一台 Chromebook からの投票でしたが、あっという間にパソコンを開いて投票していました。頼もしい限りです。



生徒投票代表商品：「ネギ好きのネギ好きによるネギ好きのためのネギラーメン」

特別審査員投票代表商品：「大漁ラーメン」

その他代表6商品：「合格ラーメン」「おやつ以上食事未満ラーメン」「しょうゆらめんと和風出汁」「どんぶりこわし」「忙しいあなたへ」「メンマずきのためのメンマーメン」

## 【生徒会体制始動します】

10月5日（水）は生徒会役員選挙立会演説会・投票でした。今年は副会長と会計が決選投票となりました。どの候補者も高田中学校をよりよくするために熱い思いを伝えてくれました。今年も各クラス区役所から借りた本物の投票箱を使った投票を行いました。11日（火）は認証式でした。先輩たちが築きあげてきた高田中学校の伝統を大切にしながら新たな工夫も取り入れ、新しい生徒会役員を中心に生徒全員がそれぞれの力を発揮し協力しあってより魅力的な高田中学校になることを期待しています。

この度、生徒会本部役員会長になりました、[redacted] です。

現在、手書きで記入して時間がかかっているものを、簡単な入力のできるよう電子化するなど見直していき、できた時間で挨拶運動や本部企画などを充実させ、みんなが楽しめる学校にしていきたいと思います。

私には歴代の会長の方々のような素晴らしいリーダーシップや判断力があるとは自信をもって言うことはできません。しかし、私には支えて力になってくれる仲間や後輩、指導してくれる先生方や先輩方がたくさんいます。

そんな皆さんのアドバイスを吸収しながら経験を積み、一日一日成長し続けていき高田中学校をより良い学校にしていきます。私のアピールポイントは癒しのほっぺと癒しの笑顔です。

皆さんご支援ご協力お願いします。

## 【その他】

### □ 小学生授業交流：10月14日（金）

金曜日は高田中ブロック2校の小学生たちが中学校の授業参観と部活動見学に来てくれました。リアルでの授業交流もまさに3年ぶりでした。

理科の授業では先生が小学生に「わかる人いる？」と質問。なんと一人がピッと手を挙げて解答そして正答！！ それまで、いつも以上（笑）にまじめに授業参加していた教室の生徒たちは「わー」と、にこにこ温かい拍手で未来の後輩を賞賛。図書館では「小学生のみなさーん。図書館はこちらですよー」とペッパーがハロウィンコスプレ？で頑張っていました。高田中は先生も生徒たちもあったかいですね。



### □ R4年度企業委託形式放課後学習会事業について

これまでの定期テスト前の図書館での学びの場に加えて、2月末まで隔週火曜日高田地域ケアプラザで16:00-19:00 放課後学習会を実施することになりました。詳細は27日発信のご案内（もしくは高田中学校HP）をご確認ください。

【毎月第2、第4火曜日】 11月8日・22日、12月13日、1月10日・24日、2月14日・28日  
16時～19時 於 高田地域ケアプラザ

【テスト前2日間】 11月11日（金）・14日（月）、2月14日（火）・15日（水）  
放課後～最終下校時刻まで 於 高田中学校図書館

